

あふ やさしさに溢れるまちへ ～障害への理解を深めよう～

障スポが開催される期間、多くの障害者が全国から来られます。この機会に改めて「障害」について、考えてみませんか。

障害者（児）とは

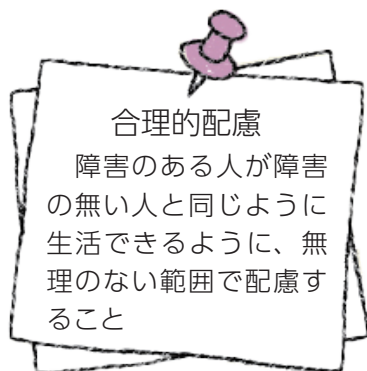
身体障害、知的障害、精神障害、その他さまざまな障害があり、社会の中にある障壁（バリア）によって日常生活や社会生活が困難になっている人のことです（障害者手帳を持っていない人も含まれます）。

身体障害者 主に手や足、目、耳、内臓機能などに障害があり、日常生活や社会生活に援助が必要な人。

知的障害者 主に先天的また出生のときなどに脳が障害を受けて知的な発達が遅れ、日常生活や社会生活に援助が必要な人。

精神障害者 主に統合失調症、うつ病、自閉症など病気や脳機能の障害で、日常生活や社会生活に援助が必要な人。

合理的配慮の提供とは



障害のある人から助けを求められた時、無理のない範囲で合理的配慮を提供しましょう。



思いやりの溢れるまちへ



障害とともに 生きる輝くスポーツ選手たちに聞いてみた

サウンドテーブルテニス

うの しげひろ
宇野 繁博 選手



20代で網膜色素変性症という病気を患い、30代で視力を完全に失ったという宇野さんは、今年61歳。サウンドテーブルテニスの選手として障スポに出場します。

もし目が見えなくなったら、みなさんはどう感じますか？仕事に行けますか？私には、それが現実になったんです。

希望は失望に終わることはない

将来失明する、そう医師から宣告され、悲しくて、悲しくて、布団の中でたくさん泣きました。私の涙を見て、母も一緒に泣いてくれました。辛く、悲しいときに一緒に泣いてくれる人がいるということは、私にとって大きな励みでした。これから、目の見えない人生を歩むことになるけれど、私のためにも、母のためにも、しっかり生きていこうと決意しました。

その後、仕事を辞めましたが、絶望したからではなく、盲学校の教員になる勉強をするためでした。「希望は失望に終わることはない」が私のモットーです。視力を失ってから約30年、サウンドテーブルテニスの他にも、講演活動やアルトサックス演奏など、さまざまなことに挑戦し続けています。

困っている人がいたら、ひと声

30年も経つと見えないことに慣れてはいるけれど、全く目が見えない状態で生活するのは大変です。もし街中で白杖をついている人が一人歩きをされているところを見掛けしたら、声をかけ、肩を貸してあげてください。本当に、助かりますから。



障スポ

サウンドテーブルテニス

※ボールに金属球が入っており、台から浮かせたネットの下をボールを転がせて、その転がる音を頼りにした競技。

10月25日(土)～同26日(日)
野洲市総合体育館（野洲市）



バスケットボール

ひろ
廣 はるか 選手



3歳で自閉症と診断され、知的障害の認定を受けた廣さん。幼少の頃はよくけがをしたり、幼稚園の運動会の練習では泣いてしまい、参加ができず周囲と同じ行動がとれなかったこともあったそうです。そのような経験から自信が持てずにいましたが、高校生になり、バスケットボールと出会ったことが廣さんを変えました。

苦手を克服し、成長するために

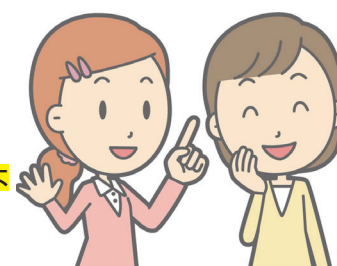
人と協力することが苦手で、バスケはじめは自分でなんとかするという気持ちでやっていました。でも、チームの司令塔となるポイントガードをまかされたとき、仲間を信頼することの大切さを学びました。バスケを続ける中で仲間と一緒に成長し、徐々に自分に自信が持てるようになりました。

支えてくれた人への思い

幼少の頃から支えてくれた母や家族、先生にはとても感謝しています。できなくて悔しいこともあったけど、私のペースに合わせて教育をしてくれて、失敗をしながらも少しずつ成長できたことにとてもやりがいを感じています。バスケだけでなく、お菓子作りや裁縫なども趣味です。少しずつでもいいから、失敗を繰り返しながらやっていけば成長できると伝えたいです。

いつもより、少し優しく

知的障害のある人は、今の状況を理解するのに少し時間がかかったり、突然後ろから話しかけられるのが苦手な人が多いと思います。もし話す機会があれば、前から、いつもより少し優しく話しかけると、安心して話ができると思います。



障スポ

バスケットボール

10月25日(土)～同26日(日)
滋賀ダイハツアリーナ（大津市）



障害者とともに生きる家族の思い

幼少期は苦手なことが多かった廣さんが、チームを率いて全国大会で活躍するまでに至ったのは、本人の努力はもちろん、発達相談の先生や家族のサポートもありました。母、貴子さんが意識したのは、廣さんが一人で生きていける力をつけること。そのためには環境を整えることが重要でした。一人ひとりの特性に合わせた教育を受けられる特別支援学級を選んだことは、力を伸ばすことができた理由の一つです。